

県政だより あきた 新時代

'98年度
NO.3

編集・発行/秋田県広報課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号
TEL018-860-1073

「県政だより」は県内全世帯にお届けしています。
ご近所で未着の方がございましたら、市町村広報
担当課または県広報課までお知らせください。

全戸配布広報紙



県人口 1,201,035人
男 570,331人
女 630,704人
世帯数 385,059

平成10年7月1日現在

県民の皆様へ

秋田県知事

寺田 典城



「あきたこまち」に代表される米の国秋田。

高品質、良食味米生産地として日本屈指の地位を築いてきた本県の稲作も、米の大幅な供給過剰を背景とした米価の低迷、流通の規制緩和による産地間・品種間競争の激化など、生産環境はここ数年大きく変わってきております。

今後とも本県の農業は、肥よくな農地、豊かな水資源をいかした稲作を基本に発展を目指すことに変わりはありませんが、米の需要や価格に大幅な伸びが期待できない現実を考えると、米に代わる野菜や果樹、花き、肉用牛などの戦略作物を、地域農業においても個々の経営においても、米と同等の位置づけを持つ作物部門として定着させていくことが急がれます。

また、こうした産地づくりにあっては、食品に対する消費者や市場のニーズが、安全性、品質、食味等の面で多様化、高度化してきていることに対応しながら「売れるものづくり」に徹し、評価と信頼を得ていくことが、その原点になるものと考えております。

こうした観点から、平成7年度以降進めております秋田県農業農村対策では、農業全体を複合型の生産構造へと転換していくことを基本に据えるとともに、産地づくりの方向として、「消費者が求める味・品質に優れた秋田ブランドづくり」「秋田の味と香りをいかした新商品の開発」「県内向け、大消費地向けを組み合わせさせた多様な流通チャンネルの実現」「産地を支える意欲的な農業者の育成」を掲げ、施策や事業を進めてまいりました。



ブルームッセあきた



百日紅(サルスベリ)

この間、品質に優れた野菜や花きを一年を通して栽培していくパイプハウス等の施設の導入拡大、認定農業者や若者・女性を中心とした栽培グループの育成を進めてきたほか、地域種苗センターの整備に加え、平成9年には花き種苗センター(ブルームッセあきた)を開設し、園芸産地の要ともなる優良種苗の供給体制を整えてきました。

また、総合食品研究所の開設を契機として、生産者・加工業者・流通業者が一体となった新商品開発を進めてきたほか、来春には、県南地区における農産物の広域流通や情報発信の拠点となる青果物総合流通センターが操業を始める予定であり、生産から加工・流通にわたる産地体制の整備が着実に進められております。

こうした取り組みの成果として、西木村に始まり仙北郡の統一ブランドとして産地を広げている「秋田まごころほうれんそう」全国第2位の産地規模を確立した十文字町の「食用菊」など、全国トップレベルの野菜産地が県内各地に誕生しているほか、本県が品種開発した青大豆による豆腐の新商品づくり、さらには、国道沿線を中心とした女性起業グループの産地直売活動や消費者との交流など、まさに『米の国秋田が、複合型農業に向けていま動き出している』ことを実感できる意欲的な取り組みが県内に広まっております。

21世紀の幕開けを間近に控えた今、国では、将来の農政を方向づける新たな農業基本法の制定に向けて、食料・農業・農村のあり方について真剣に議論が進められており、農政改革もいよいよ本格化してまいりました。

これからの3年間は、新世紀の食料・農業・農村を展望し、秋田の農業像に夢をつなぐ重要な時期であると考えております。

消費者の目線に立った多彩な農業とアグリビジネスを目指した取り組みを一層進め、新世紀において、発展性に満ちた躍動する秋田農業を確立できるよう、努めてまいりたいと考えております。

県政だより あきた 新時代 インフォメーション

ワールド
ゲームズ
フェア98に
行こう!!



ワールドゲームズ(WG)競技の世界チャンピオンや、日本チャンピオンが華麗な技を披露します。そのほか、それぞれの競技エリアでは、皆さんに直接競技の指導をします。普段着のまま、気軽に参加してWG競技にチャレンジしてみませんか?

日時
10月3日(土) 午後1時～午後4時
10月4日(日) 午前10時～午後4時
場所 秋田市八橋陸上競技場、秋田県立体育館、秋田県職員グラウンド
参加料は無料です。
直接会場へお越しください。
問い合わせ先=
ワールドゲームズ推進室
☎018-860-2001

秋田県ボランティアフェスティバルを開催します

ボランティアってなんだろうと思っている方、これからボランティアをしたいと思いますの方々のご参加をお待ちしております。

テーマ
ひろげよう! であってふれあいボランティア
日時 9月20日(日)午前10時～
会場 秋田テルサ、イオン秋田ショッピングセンター(秋田市御所野地蔵田)
内容 であいのこんさーと、手話劇、ボランティア体験・相談コーナーなど
問い合わせ先=
(社)秋田県社会福祉協議会
☎018-864-2711 又は
県福祉企画課 ☎018-860-1313

すこやか子育てシンポジウムを開催します

これからの家庭と子育てを考えるシンポジウムが開催されます。子育て中の方や、地域における子育て支援に興味のある方の参加をお待ちしています。

日時 10月17日(土)午後1時～午後4時
場所 エスポワールかづの(鹿角市花輪下中島10-25)
内容 講演(講師:ダニエル・カール氏) パネルディスカッション
日時 11月14日(土)午後1時～午後4時
場所 湯沢ロイヤルホテル(湯沢市田町2-2-38)
内容 講演(講師:落合恵子氏) パネルディスカッション
どちらも入場無料
参加申し込みおよび問い合わせ先=
最寄りの県福祉事務所 又は
県児童福祉課 ☎018-860-1342

お知らせ

在宅で介護をしている方を支援します

政府管掌健康保険では、在宅での介護を支援し、経済的負担を軽減するため、保険加入者やその家族を対象に在宅介護機器のレンタル料に助成します。

助成金
在宅介護機器レンタル料の7割。ただし1か月の助成限度額は35,000円
対象在宅介護機器
特殊ベッド、床ずれ防止エア発生調節器、車椅子など
問い合わせ先=
〒010-0001 秋田市中通3丁目4-22
(財)秋田県社会保険協会
☎018-831-6205、又は
県保険課保険指導室☎018-860-1374

ベンチャープラザ・秋田 98 を開催します

新たな産業の担い手であるベンチャー企業を応援するため、『ベンチャープラザ・秋田 98』を開催します。起業家として頑張っている方、起業家を志す方、起業家への投資・融資を考えている方など多数の自由なご参加をお待ちしています。

日時 10月29日(木) 午前10時～
会場 秋田ビューホテル(秋田市中通2-6-1)
内容 講演、製品展示、商談コーナーなど
問い合わせ先=
県工業振興課 ☎018-860-2247

98 あきた住宅フェアを開催します

「住宅フェア」では、住まいに関するさまざまな情報を提供します。ご家族一緒にご来場ください。

日時 9月18日(金)～20日(日)
午前10:00～午後5:00
(20日は午後4:00まで)
場所 秋田県立体育館
展示内容
住宅関連団体による住宅最新情報の提供
融資、税金等相談コーナーほか
なお18日、19日は先着50人に、また20日は先着100人に花をプレゼントします。
問い合わせ先=
(財)秋田県建築住宅センター
☎018-836-7850 又は
県建築住宅課 ☎018-860-2562

子育て支援ネットワークセミナーを開催します

地域で子育て支援を実践している方々のネットワークづくりをより進めるために、情報交換や研修を開催します。

子育て支援を実践している方以外にも、子育てに関心のある方ならどなたでも参加できます。

内容
講演、シンポジウム、分科会など
開催日、会場及び参加申し込み

【東北地区】

日時 9月18日(金)
場所 鹿角地域広域交流センター
参加申し込み先 北教育事務所鹿角出張所
☎0186-23-3302

【中央地区】

日時 9月18日(金)
場所 森林学習交流館プラザクリプトン
参加申し込み先 中央教育事務所
☎018-860-3241

【県南地区】

日時 10月1日(木)
場所 湯沢市中央公民館
参加申し込み先 南教育事務所雄勝出張所
☎0183-73-1107

秋田ふるさと村のイベントをお知らせします

わらび座ふるさと組公演

「花こまち～うぐいすの里より～」
公演期間 8月29日(土)～11月8日(日)
開催日は不定期ですので、直接ふるさと村にお問い合わせください。
内容 秋田の民話をもとにしたオール女性キャストによる、笑いあり 涙ありの、ふるさと村オリジナル脚本でお届けするステージです。

秋田県子ども太鼓フェスティバル・東北太鼓フェスティバル

日時
9月12日(土)
秋田県子ども太鼓フェスティバル
9月13日(日) 東北太鼓フェスティバル
両日とも午前11時～

内容
「秋田県子ども太鼓フェスティバル」は、県内各地の子どもを中心にした太鼓団体(やまばと太鼓(秋田市)ほか18団体)が集い、日ごろの練習の成果を発表します。

「東北太鼓フェスティバル」は東北各地の代表的な太鼓団体(八甲田太鼓愛好会(青森県)ほか14団体)が集い、勇壮な太鼓の競演を繰り広げます。

問い合わせ先=
秋田ふるさと村 ☎0182-33-8800 又は
県観光課 ☎018-860-2268

ほろわネイチャークラブエンジョイ! キャンプを開催します

自然に触れるテント泊の素晴らしい家族やグループで味わい、互いに親睦を深め合いながら、自然との付き合い方を見直しましょう。

期日 9月12日(土)～13日(日)
会場 県立保呂羽山少年自然の家
対象 親子・成人 80名
経費 子供2,700円 大人3,000円
締切 9月3日(木)
応募方法 往復ハガキに代表者の住所、氏名のほか、参加者全員の氏名、学年、性別などを明記して応募してください。
応募及び問い合わせ先=
〒013-0561 県立保呂羽山少年自然の家
☎0182-26-6011

障害児進路指導シンポジウムを開催します

障害児の社会参加・自立を促進させるための具体的な手だてについて考え、地域社会の理解を深めるパネルディスカッションを行います。また授業参観も予定しています。

日時 11月12日(木)
会場 県立大曲養護学校
参加希望の方は、直接会場にお越しください。
問い合わせ先= 県幼児・養護教育課
☎018-860-3134

試験

平成10年度秋田県職員採用初級(身体障害者対象)試験について

県では、今年度から身体に障害を持つ方を対象にした採用試験を実施します。
第1次試験日 10月25日(日)
試験会場 県議会大会議室(秋田市山王4丁目1-1)

受験願書受付期間
9月21日(月)～10月2日(金)
採用予定人員及び試験の程度
一般事務2人・高校卒業程度
受験資格

昭和44年4月2日から昭和56年4月1日までに生まれた方で、身体障害者手帳をお持ちの方。ただし障害の程度が1～4級、自力により通勤ができ、介護者なしで職務の遂行が可能な方であり、かつ、活字印刷文による出題及び口頭による面接が可能な方。

問い合わせ先=
県人事委員会事務局 ☎018-860-3253

県民提案募集中!

食糧費等の不適正な支出については、その全額が県に返還されております。

つきましては、県民の皆さまの信頼を回復し、県庁再生に向けて再発防止を誓った職員の決意が十分反映される使い途について、県民の皆さまからご提案やご意見を募集しております。

ハガキやファックス等により自由にご応募ください。

応募締切 9月30日(水)
提案提出及び問い合わせ先=
〒010-8570 県行政改革推進課
☎018-860-1055 FAX 018-860-1056

今回から隣県の情報を お届けします。

岩手県から

「子どもたちに残したい岩手」写真コンクール作品募集!

募集内容
岩手らしい豊かな自然や美しい景観、道路、公園などの生活環境や歴史的な町並み、農林水産業や商工業などの産業活動の様子、などで岩手県内で撮影した未発表のもの。
応募資格 どなたでも応募できます。

作品の規格等 カラープリント
キャビネサイズ
応募締め切り 平成11年1月31日(日)
入賞 最優秀賞1点 優秀賞2点
入選6点ほか
入賞作品などは、2010年を目標とした岩手県の新しい総合計画の冊子などに掲載します。
問い合わせ先= 岩手県企画調整課
☎019-651-3111(内線2317)
FAX 019-626-1596

県政ガイド

問い合わせ先= 県広報課
018-860-1073・1074

ラジオ	県庁だより	《ABS》11:45～11:50(月～金)	モーニングスマイル	《エフエム秋田》8:30～8:55(毎週土曜)
テレビ	あきた東西南北	《AAB》9:30～9:45(毎週土曜)	秋田 花まるっ	《AKT》21:54～22:00(毎週月曜)
	テレビ県民室	《ABS》11:00～11:15(毎週日曜)	おはようございます知事です《AKT》	7:15～7:30(毎月第2日曜)
		(毎月最終日曜は「県政一ヵ月」11:00～11:25)		
印刷物	「ほっとあいきた」	毎月1日発行 1冊250円	「暮らしと県政」	毎月1日 秋田さきがけ新報朝刊